

立命館大学大学院 入学試験要項

2022

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2022 年 9 月入学 / September 2022 Enrollment)

先端総合学術研究科

Graduate School of Core Ethics and Frontier Sciences

一貫制博士課程（標準修業年限 5 年）

1 年次への入学

（博士課程前期課程相当）

社会人入学試験

外国人留学生入学試験

APU 特別受入入学試験

3 年次への入学

（博士課程後期課程相当）

転入学試験

新型コロナウイルス感染症の影響により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、随時「立命館大学大学院入試情報サイト」(<http://www.ritsumei.ac.jp/gr/>) でお知らせしますのであわせて確認してください。

注 「大学院入学試験要項（別冊）」もあわせてご覧ください。

目 次

先端総合学術研究科の人材育成目的と3つのポリシー	1
--------------------------	---

<1年次への入学> 博士課程前期課程相当

I. 入学試験方式・募集人数・日程等	3
1. 入学定員・入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	4
III. 出願前の事前相談について	5
IV. 出願書類	6
V. 選考方法・受験票について	8
1. 選考方法について	
2. 受験票について	

<3年次への入学> 博士課程後期課程相当

I. 入学試験方式・募集人数・日程等	9
1. 入学定員・入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料について	
II. 出願資格・要件	10
III. 出願前の事前相談について	10
IV. 出願書類	11
V. 選考方法・受験票について	13
1. 選考方法について	
2. 受験票について	
VI. その他	13

<共通事項>

I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）	15
II. 出願書類の提出について	17
III. 合格発表について	17
IV. 入学手続について	17

出願書類様式	18
--------	----

* 以下の事項は入学試験要項（別冊）に掲載していますので確認してください。

- ・ 出願手順について
- ・ 出願上の注意事項
- ・ 大学院入学資格について
- ・ 入学試験受験にあたって
- ・ 入学手続について
- ・ 学費およびその他納付金について
- ・ 奨学金・研究助成制度について
- ・ 過年度入学試験問題について
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて

先端総合学術研究科の人材育成目的と3つのポリシー

■人材育成目的

先端総合学術研究科先端総合学術専攻は、現代の諸科学分野に共有された主題群を「プロジェクト研究」によって追求することを通じて、新たな研究領域の創出を担う先端的で総合的な知の探求者、制作者としての研究者を養成することを目的としています。

■入学者受入方針（アドミSSION・ポリシー）【求める学生像】

先端総合学術研究科先端総合学術専攻は、「プロジェクト型大学院」としての教育研究体制のもと、従来のディシプリンの枠組みを超えた複数の分野と果敢に連携し共同する試みを展開するため、大学院における教育を現実の複雑さの水準に見合ったものに引き上げることだけでなく、世界の動向に一步先んじつつ、今後必要とされる新しい人材を、さまざまな分野に向けて輩出することを目的にしています。このように、テーマとなる分野の専門的かつ最新の情報に精通し、さらに必要な情報を収集し総合的に判断する能力、明確な判断の上に立って一定のプロジェクトを設立し、問題解決の方向を人的なネットワークと協力関係を通して切り拓いていく力が本研究科において形成しようとする研究者の能力であり、そのためにも自身のテーマを自らの力で徹底的に思考することができる人材を求めています。

■教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

先端総合学術研究科先端総合学術専攻は、研究科の教育目標達成のため、下記のような教育課程を編成します。

テーマ中心のプロジェクト研究に大学院学生が積極的に参加することによって研究者養成教育をおこなう先端総合学術研究科は、ディシプリンを基礎とした既存研究科と建設的な緊張関係を保持しつつ、新たな研究領域創出をリードし、大学院学生に新たな選択肢を提供していきます。こうした目標を実現するために、先端総合学術研究科では、①「核心としての倫理（コア・エシックス）」を基軸として、②人文科学、社会科学、自然科学の3分野を横断する先端的で総合的なテーマ設定をもった、③オープンな研究者ネットワーク構築と多様な成果獲得を目指すプロジェクト研究を活用した、④時代的要請に応える柔軟な構造をそなえた、新たな大学院教育システムを設計しています。

加えて、先端総合学術研究科は一貫制大学院であるため、入学後から課程修了までの5年間にわたり、上記の教育目標・人材育成目標に即して体系的かつ系統的な研究者養成教育を展開しています。

先端総合学術研究科先端総合学術専攻では、下記の共通的カリキュラムに基づいて教育を展開しています。

大きくは、1年次・2年次での基礎教育と、3年次以降の研究者養成教育に分かれます。基礎教育は、「基礎共通科目」（講読）、「基礎専門科目」（講義）、「サポート科目」（スキル養成）、「プロジェクト予備演習」（演習）の4科目に分かれており、研究者養成教育は「プロジェクト演習」から構成されています。大学院院生は、原則として2年次に「博士予備論文」を提出し、審査に合格した後、3年次から「プロジェクト演習」を履修することになります。

また、3年次以降の大学院院生は「プロジェクト演習」の履修に合わせて博士論文執筆の指導を受け、原則として5年次に博士学位論文を提出し審査を受けることになるものとして設定しています。

また、先端総合学術研究科は、①「複数指導・共同指導体制」をとっており、領域横断的な授業科目履修のほか、各院生は指導教員3名のうち、少なくとも1名は他領域の教員とすることが推奨されており、そのような複数指導・共同指導体制のもとでプロジェクトと連動して教育が展開されています。加えて、②「プロジェクト型教育研究システム」として、多様なプロジェクト群と教育研究が一体的に運営されているため、基幹的な教育研究がプロジェクトベースで展開されています。更には、③「体系的な連動型カリキュラム設計」としているため、継続的・発展的にプロジェクトを運営することが可能となっています。

■学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

先端総合学術研究科先端総合学術専攻は、自らのテーマ・分野の専門的であつ最新の情報を収集し総合的に判断する能力をもち、同時にプロジェクトを通じて問題解決の方向を切り開いていくことができる国際水準の研究者の人材を育成することを目的としており、修了時点において学生が身につけるべき能力（教育目標）として、下記の5点を定めています。

- (1) 世界の様々な動向にリアルタイムで対応しうる、研ぎ澄まされた感受性とレスポンス能力を有する。
- (2) 世界の新たな兆候を、歴史的な始点を踏まえて、人間にとって基本的で普遍的な問いとして提起し、回答する能力を有する。
- (3) こうした問いと回答を、研究者をはじめ、さまざまな活動をしている市民や専門家などとの共同作業と連携のなかで展開しうる能力を有する。
- (4) 獲得された研究成果を、旧来のメディアだけでなく、多様な媒体（電子媒体、映像媒体）を通して、広く内外に有効に発信する能力を有する。
- (5) 新たに創出される研究のあり方をシステムにまで高めて、次世代に継承する能力を有する。

テーマ中心のプロジェクト研究に大学院学生が積極的に参加することによって研究者養成教育をおこなう先端総合学術研究科は、ディシプリンを基礎とした既存研究科と建設的な緊張関係を保持しつつ、新たな研究領域創出をリードし、大学院学生に新たな選択肢を提供することを目標としています。こうした目標を実現するために、先端総合学術研究科では①「核心としての倫理（コア・エシックス）」を基軸として、②人文科学、社会科学、自然科学の3分野を横断する先端的で総合的なテーマ設定をもった、③オープンな研究者ネットワーク構築と多様な成果獲得を目指すプロジェクト研究を活用した、④時代的要請に応えうる柔軟な構造をそなえた、新たな大学院教育システムを設計しています。加えて、先端総合学術研究科は一貫制大学院であるため、入学後から課程修了までの5年間にわたり、研究科の教育目標・人材育成目的に即して体系的かつ系統的な研究者養成教育を展開しています。そのため、学位取得のためには、上記のような能力を備えていることを求めています。

これらの能力の獲得は、本課程の教育課程で規定されている所定単位の修得、論文基準にもとづく博士学位論文審査および最終試験の合格により、その達成とみなし、学位として博士（学術）を授与します。

《論文評価基準》

博士学位論文は、専攻分野の研究者として優れた研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な研究能力及びその基礎となる豊かな学識が認められるものでなければなりません。さらに、先端総合学術研究科の博士学位論文として、相応の質・量、内容・水準を備えたものでなければなりません。分野や主題によっても異なりますが、一般的には、以下の項目が評価の対象となります。

- (1) 形式的要件：適切な分量と同時に全国学会の学会誌等に準じた形式であること
- (2) 問題設定と研究テーマの妥当性・独自性
- (3) 研究の意義・適切性
- (4) 論文の体系的性・全体構成
- (5) 先行研究の調査・既存研究との関連性
- (6) 理論的分析の明確性・論理的一貫性
- (7) 方法論的妥当性・体系的性
- (8) 論述の適切性・厳密性・緻密性
- (9) 論旨・主張の整合性と一貫性
- (10) 表現・表記法の適切さ
- (11) 独創性・先進性

1 年次への入学

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学定員・入学試験方式・募集人数

専攻	入学定員	入学試験方式	募集人数
先端総合学術専攻	30 名	社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験	若干名
		A P U APU 特別受入入学試験	若干名

※入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7 月	2022 年 5 月 26 日 (木) ～2022 年 6 月 9 日 (木)	2022 年 7 月 2 日 (土)	2022 年 7 月 9 日 (土)	2022 年 7 月 21 日 (木)	社会人 留学生 A P U

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の 10:00 (日本時間) から可能です。

※災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「メール」ならびに「電話」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

35,000 円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項 (別冊)」14 ページを参照してください。

Ⅱ．出願資格・要件

※ 出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2022 年 9 月 25 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第 83 条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（* 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（* 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成 28 年文部科学省令第 19 号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 1 号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 9 号、昭和 30 年文部省告示第 39 号第 2 号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で 22 歳以上の者もしくは本研究科入学までに 22 歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 10 号～第 12 号）
- (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（* 3）
- (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳以上の者または本研究科入学までに 22 歳に達する者（* 3）

* 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り
ます。

* 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（* 1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

* 3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、15 ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※ 外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（15 ページ参照）に衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に照会してください。

- ※ 『最終学歴が中国の3年制の大学（専科）の者』または『最終学歴が中国の大学であるが、「大学院入学試験要項（別冊）」の13ページの基準を満たしていない者』は、事前の個別審査が必要です。個別審査については15ページを参照してください。

社会人

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者で、入学時点で1年以上の職業経験を有し、4つのテーマ領域（公共・生命・共生・表象）にかかわって独自の経験・成果を挙げ、研究に結び付け得る者。
 ※修士の学位を有する者、または2022年9月までに修士の学位を授与される見込みの者は、原則として「転入学試験」（9ページ参照）で出願してください。

留学生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(1)～(8)、(10)～(12)のいずれかに該当する者。
 ※修士の学位を有する者、または2022年9月までに修士の学位を授与される見込みの者は、原則として「転入学試験」（9ページ参照）で出願してください。
 ※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

A P U

つぎの1、2のいずれかに該当する者。

1. APUを卒業（早期卒業を含む）して入学する者。

つぎの(1)(2)のいずれかに該当する者。

- (1) 2021年10月1日現在、APU各学部第7セメスターに在学し、2022年9月に卒業見込の者で、第6セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が、100単位以上でかつその通算GPA*が2.80以上である者。
- (2) 2021年10月1日現在、APU各学部第5セメスターあるいは第6セメスターに在学する早期卒業プログラム登録者のうち、2022年9月に卒業見込の者で、第4セメスター終了までに取得した卒業要件単位数が、64単位以上、かつその通算GPA*が早期卒業プログラムの要件を満たしていること。

2. APUを卒業しないで入学しようとする者。

2021年10月1日現在、APU各学部第5セメスターあるいは第6セメスターに在学する者で、第6セメスター終了時までに以下の要件を満たす者（出願時は見込みで可）。

- (1) 外国語の卒業必要単位を修得している者。
- (2) 卒業要件単位数を100単位以上修得している者。
- (3) 卒業要件単位の通算GPA*が3.20以上の者。

* GPA（GRADE POINT AVERAGE の略）算出方法については、「大学院入学試験要項（別冊）」23ページを参照してください。

※外国人留学生の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

本研究科教員への研究テーマ等の事前相談は不要です。

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページを参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、17 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式		
		社会人	留学生	A P U
(1)	入学試験志願票	○	○	○
(2)	外国籍志願者情報	△	○	△
(3)	卒業（見込）証明書	○	○	△
(4)	成績証明書	○	○	○
(5)	自己推薦書および関連資料	○	—	—
(6)	研究計画書	○	○	○
(7)	年次計画書	○	○	○
(8)	自由テーマ論文	○	—	—
(9)	卒業論文の概要	—	○	—
(10)	演習論文計画書	—	—	△
(11)	履歴書	○	—	—
(12)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	△	—
(13)	教育職員免許状の授与証明書	△	△	—
(14)	パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー	△	△	△

○：必須、△：該当者・希望者のみ、—：不要

※証明書類の氏名が出願時の氏名と異なる場合、出願時に戸籍抄本等（外国人の場合はそれに代わる証明書）の氏名の変更を証明する書類を提出してください。

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ該当する部分を記入してください。

(3) 卒業（見込）証明書

社会人 **留学生**

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

① 「教育部学历证书电子注册备案表」

② 「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈卒業見込みの者〉

- ①「教育部学籍在线验证报告」
- ②「Online Verification Report of Student Record」

A P U

原本を提出してください。APU を卒業しないで入学しようとするものについては不要です。

- (4) 成績証明書（原本）
出願資格・要件にかかわる出身学校のもの
- (5) 自己推薦書および関連資料 【様式 CE3】
- (6) 研究計画書 【様式 CE1】
2,000 字程度
- (7) 年次計画書 【様式 CE2】
- (8) 自由テーマ論文（様式自由）
2,000 字程度
- (9) 卒業論文の概要（様式自由）
完成した卒業（演習）論文があれば参考資料として提出してください。執筆中あるいは未完成の場合は卒業（演習）論文の概要のみを提出してください。
- (10) 演習論文計画書（様式自由）
完成した卒業（演習）論文があれば参考資料として提出してください。執筆中あるいは未完成の場合は卒業（演習）論文の概要のみを提出してください。
APU を卒業しないで入学しようとする者については不要です。
- (11) 履歴書
市販用紙を使用してください。
- (12) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）
Ⅱ．出願資格・要件(2)で出願する場合のみ
- (13) 教育職員免許状の授与証明書（原本）
Ⅱ．出願資格・要件(10)で出願する場合のみ
- (14) パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー
出願時に有効期限内のパスポートを取得している日本国籍を有しない者のみ（※特別永住者を除く）

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページの「4．氏名の記入方法」を参照してください。
- (2) 一旦受理した書類は理由の如何にかかわらず返却しません。受験後に出願資格を満たさないことが判明した場合も返却しません。

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験時間割

郵送する受験案内にて確認してください。

(3) 試験会場について

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は郵送する受験案内にて確認してください。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約 1 週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」10 ページ参照）。

3 年次への入学

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学定員・入学試験方式・募集人数

専攻	入学試験方式	募集人数
先端総合学術専攻	転入学 転入学試験	若干名

※出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
7 月	2022 年 5 月 26 日 (木) ～2022 年 6 月 9 日 (木)	2022 年 7 月 2 日 (土)	2022 年 7 月 9 日 (土)	2022 年 7 月 21 日 (木)	転入学

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の 10:00 (日本時間) から可能です。

※災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「メール」ならびに「電話」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料について

35,000 円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項 (別冊)」14 ページを参照してください。

※本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を 2022 年 3 月修了 (2022 年 3 月修了見込みの者も含む) または 2022 年 9 月修了見込みのものが引き続いて本研究科 (3 年次) に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。

Ⅱ. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2022 年 9 月 25 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

つぎの(1)～(7)のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者。
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第 118 号）（※ 1）。
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳以上の者または本研究科入学までに 24 歳に達する者（※ 1）。

※ 1 (6)または(7)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、15 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※ 外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（15 ページ参照）に衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に照会してください。

※ 外国人留学生の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

Ⅲ. 出願前の事前相談について

本研究科教員への研究テーマ等の事前相談は不要です。

IV. 出願書類

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、「大学院入学試験要項（別冊）」11 ページを参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、17 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、○または△の書類について、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式
		転入学
(1)	入学試験志願票	○
(2)	外国籍志願者情報	△
(3)	修了（見込）証明書	○
(4)	成績証明書	○
(5)	研究計画書	○
(6)	修士論文（またはそれに相当する研究実績）およびその概要	○
(7)	パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー	△

○：必須、△：該当者・希望者のみ

※証明書類の氏名が出願時の氏名と異なる場合、出願時に戸籍抄本等（外国人の場合はそれに代わる証明書）の氏名の変更を証明する書類を提出

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

(2) 外国籍志願者情報【様式 GS1】

日本国籍を有しない者のみ該当する部分を記入してください。

(3) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学において修士の学位に相当する学位を授与された者は学位授与証明書

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

修了（見込）証明書に加えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

〈修了した者〉

①「教育部学历证书电子注册备案表」

②「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〈修了見込みの者〉

①「教育部学籍在线验证报告」

②「Online Verification Report of Student Record」

(4) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(5) 研究計画書【様式 CE1】

2,000 字程度

(6) 修士論文（またはそれに相当する研究実績）およびその概要（様式自由）

①～③のいずれかの書類を提出すること

- ①修士の学位を有する者については、修士論文、またはそれに相当する研究実績、およびそれぞれの要旨または概要（2000 字程度、A 4 判タテ・横書き【様式自由】）。これらに追加して、他の論文も審査の対象とすることができます。その場合はその論文と要旨またはその概要（2000 字程度 A 4 判タテ・横書き【様式自由】）を記載したものもあわせて提出してください。
- ②出願時、修士論文を執筆中の場合は、1）修士論文執筆中であること、2）その要旨または概要（2000 字程度、A 4 判タテ【様式自由】）を記載したもの。
- ③修士論文を作成せずに修士号を取得した者はその旨を A 4 判タテ・横書き【様式自由】に記載したもの。この場合は追加で書類等を求めることがあります。

(7) パスポートの氏名・生年月日が記載されたページのコピー

出願時に有効期限内のパスポートを取得している日本国籍を有しない者のみ

※特別永住者を除く

V. 選考方法・受験票について

1. 選考方法について

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験時間割

郵送する受験案内にて確認してください。

(3) 試験会場について

立命館大学衣笠キャンパス（詳細は郵送する受験案内にて確認してください。）

2. 受験票について

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」10ページ参照）。

VI. その他

入学後の単位認定

3年次転入学者で本研究科入学前に他大学大学院において修得した単位を有する者については、その単位を「プロジェクト演習」を除いた30単位を上限として認定する場合があります。

＊本研究科の修了に必要な単位は、必修科目である「プロジェクト演習」（8単位）を含めて38単位以上です。

＊「Ⅱ. 出願資格・要件」（6）または（7）の個別審査を経て受験する者は、入学後、修了要件との関係で1年次入学者と同じ単位数を修得する必要がありますので、入学後の履修について個別審査申出前に衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）までご相談ください。

共通事項

I. 出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。本学大学院の行う個別審査によって、1年次入学においては大学を卒業した者、3年次転入学においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

なお、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず個別審査申出期限前に衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に照会してください。

※ 個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものですので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：個別審査申出期限までに個別審査を希望する旨を衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に申し出る。



Step2：個別審査に必要な提出書式を受領する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に必要書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、1年次入学においては大学を卒業した者、3年次転入学においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

いずれの入学試験方式においても、2022年5月6日（金）までに衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）まで個別にお問い合わせください。

〈審査書類提出期限〉

別途指示します。

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈1 年次に入学を希望する者〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に照会してください。 ・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。

〈3 年次に入学を希望する者〉

提出書類	備考
①個別審査の申請書（兼履歴書） ②志望理由書・研究計画書等 ③学歴や在学中の成績を証明する書類の原本（コピー不可） （例：修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④修士論文に相当する研究実績 ⑤その他、個別に提出を指示する書類	・①②の様式は衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）に照会してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）
〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1
電話 （075）465-8348（直通）

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知方法

入学試験の出願期間最終日の1週間前までに郵送またはメールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

Ⅱ. 出願書類の提出について

1. 出願書類の提出について

出願期間内に入学検定料を納入のうえ、所定の出願書類を提出してください。

出願書類の提出は郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効）。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。

③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から出願する場合〉

①市販の封筒（A4 サイズの書類が入るもの）を用意してください。

②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

※提出書類は郵送するとともに、念のためすべて PDF ファイルで出願期間最終日までに以下の提出先メールアドレスへ送付してください。

2. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

電話（075）465-8348（直通）（月～金 9：00～17：30）

e-mail：doku-ken@st.ritsumei.ac.jp

Ⅲ. 合格発表について

合否結果は合格発表日の10：00に「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、合否結果および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

出願書類提出後、書類送付先を変更する場合は、氏名、受験番号および変更後の新住所等を衣笠独立研究科事務室（先端総合学術研究科）へ連絡してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

http://www.ritsumei.ac.jp/gr/announce_procedures/announce.html/

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

Ⅳ. 入学手続について

「大学院入学試験要項（別冊）」24 ページを参照してください。

出願書類の様式一覧

様式は、つぎのページ以降に下表の順番通り綴っています。

提出すべき様式は、要項本文「出願書類」に定めていますので、要項本文をよく読み間違いのないよう提出してください。

様式			ページ
GS	1	外国籍志願者情報（該当者のみ）	19
CE	1	研究計画書［全員］	21
	2	年次計画書［転入学試験出願者以外］	23
	3	自己推薦書［社会人入学試験出願者のみ］	25

立命館大学大学院 外国籍志願者情報

様式 / Form GS 1

RITSUMEIKAN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL APPLICATION SHEET
FOR NON-JAPANESE APPLICANTS

[注意 / NOTE]

日本国籍を有しない者のみ記入対象。該当する項目のみ記入してください。

多重国籍で、日本国籍を有する者は提出不要です。

Required only for applicants who do not have Japanese nationality.

Complete only the sections that apply to you.

Not required if you have multiple citizenships which include Japanese nationality.

氏名 Name	
受験番号* Application No.	

* 記入不要 Office use only

在留資格 Status of residence	以下のA,Bのうち該当するものを選択☑・記入してください。 Select and fill in the applicable items A or B below.		
	☐ A 現在（出願時点）在留カードまたは特別永住者証明書を有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。 Currently (at the time of application) you do not have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate, and you plan to obtain a "Student" status of residence at the time of admission.		
	☐ B 現在（出願時点）在留カードまたは特別永住者証明書を有している。（①、②を記入してください。） Currently (at the time of application) you have a Japanese Residence Card or Special Permanent Resident Certificate. If so, fill in both ① and ② below.		
	①在留期間満了日/Expiry date of residence status : ____/____/____ (MM/DD/YYYY) ※在留資格が特別永住者の場合は記入不要/Not required if the status of residence is a Special Permanent Resident		
	②在留資格の種類/Type of residence status: () 在留資格「留学」の場合は下記B-1を、在留資格「留学」以外の場合は下記B-2を回答してください。 If your status of residence is "Student", answer B-1 below, and your status of residence is not "Student", answer B-2 below.		
日本語学校修学歴 Japanese Language School/Organization	学校名(所在地) Name of Japanese Language School/Organization (Address)		入学年月 Enrollment Month
	()		卒業(見込)/退学年月 Graduation or Leaving Month/Expected
職 歴 Work experience	勤務先(所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
	()		(MM/DD/YYYY)
	()		(MM/DD/YYYY)
	()		(MM/DD/YYYY)
兵 役 Military service	期間 from ____ , ____ to ____ , ____ . Term month year month year		
日本国内の 緊急連絡先 Emergency contact info in Japan	現住所 Address 〒 _____ Phone number : _____		
	氏名 Name: _____		職業 Occupation _____
以上のとおり、相違ありません。 I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.			
日付(Date) : ____ (MM/DD/YYYY) 署名(Signature) : _____			

2022. 9

研 究 計 画 書

(1年次入学入試出願者) 出身大学 _____大学 _____学部

(3年次転入学入試出願者) 出身大学院 _____大学大学院 _____研究科

氏 名 _____

研究課題 (テーマ)

研究の目的・構想 (2,000 字程度)

パソコン等で作成した場合には、枠内に貼り付けてください。

A large, empty rectangular box with a thin black border, occupying most of the page. It is intended for pasting content created on a computer.

パソコン等で作成した場合には、枠内に貼り付けてください。

年 次 計 画 書

氏 名 _____

別紙「研究計画書」における研究の目的・構想を達成するための年次計画、方法について書いてください。

1 年 次	
2 年 次	
3 年 次 以 降	

パソコン等で作成した場合には、枠内に貼り付けてください。

社会人入学試験用

自 己 推 薦 書

出身大学 _____大学 _____学部

氏 名 _____

パソコン等で作成した場合には、枠内に貼り付けてください。

